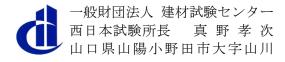
*発行番号:第20C0351号 発行日:年月日

品質性能試験報告書



試験名称	直通金具「スマートタイト45ロングタイプh300」の水平加力試験
依 頼 者	株式会社佐藤型鋼製作所 広島県広島市西区三滝本町2丁目24-24
目 次	1.試験内容2 2.試験体2
	3.試験方法4
	4.試験結果7
	5 試驗期間 相当者及び場所 16

1. 試験内容

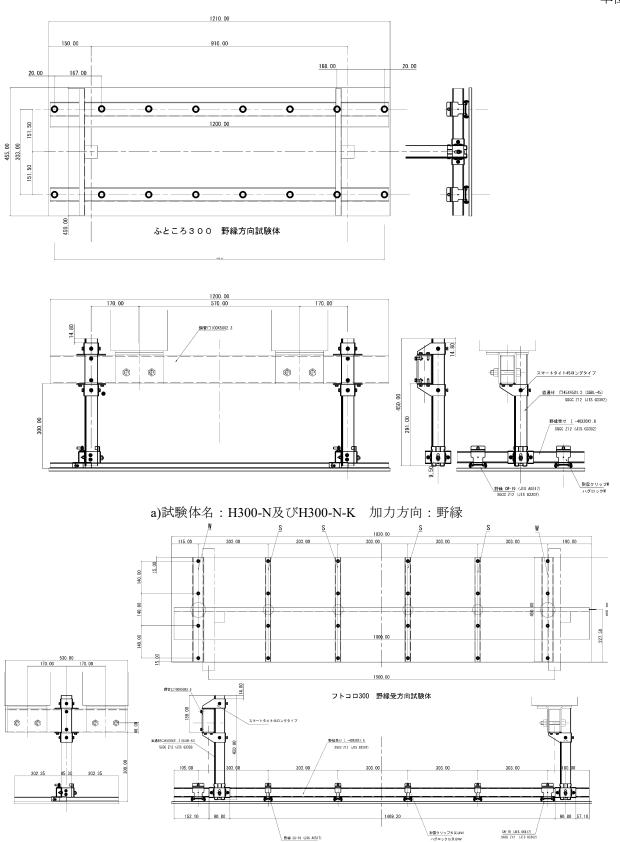
株式会社佐藤型鋼製作所から提出された2種類6体の直通金具「スマートタイト45ロングタイプh300」について、 水平加力試験を行った。

2. 試 験 体

試験体は、直通金具による吊り天井である。試験体の詳細を図1に示す。 なお、試験体一覧は、依頼者の提出資料による。

試験所長の文書による承認なしでは、完全な複製を除き、一部分のみを複製してはならない。

単位mm



b)試験体名: H300-NU及びH300-NU-K 加力方向: 野縁受け

(依頼者提出資料)

図1 試験体

3. 試験方法

試験は、「建築物における天井脱落対策に係る技術基準の解説(平成25年10月)」を参考とし行った。

加力装置及び測定装置を表1に、繰返し加力の加力サイクルを表2に、試験実施状況を写真1及び写真2に示す。加力は単調加力及び繰返し加力とした。繰返し加力は、正負交番繰返し加力とし、繰返し条件は単調加力の試験結果から求めた制御変位の基準値Daに対して0.5×Da, 1.0×Da, 1.5×Daの3段階について、各3回とした。測定は、加力方向の天井面の水平方向変位について行った。

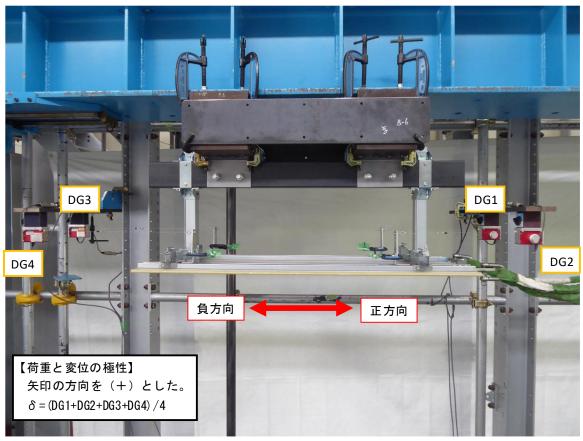
表1 加力装置及び測定装置

衣1 加力装直及び側走装直								
種類	名 称	仕様及び用途						
	大型面内せん断試験装置	鋼製反力フレーム						
加力壮栗	ロードセル	容量:50kN						
加力装置	油圧ジャッキ	揚力:300kN,揚程:300mm						
	電動式油圧ポンプ及び 100kN自動コントロール式アクチュエータ	加力用						
測定装置	巻込型変位計	容量:500mm						
	データロガー	荷重及び変位測定用						

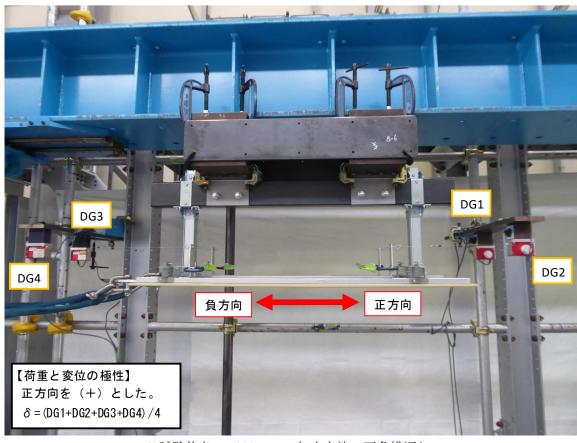
表2 繰返し加力の加力サイクル

321 (水池 C 77F) (7 7F) (7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7										
試験体名	方向	0.5Da			1.0Da			1.5Da		
时间外个	// IPJ	1C	2C	3C	4C	5C	6C	7C	8C	9C
H300-N-K	正		4.8mm		9.5mm			14.3mm		
	負		-3.8mm		-7.6mm			-11.4mm		
H300-NU-K	正	13.7mm			27.4mm			41.1mm		
	負	-9.7mm			-19.3mm			-29.0mm		

[備考] a)制御変位の基準値Daは下式により求めた。なお、算出に用いたaの値は、依頼者と協議の上、決定した。Da=d/a ここで、d:単調加力試験における損傷荷重時の変位、a:1.5 b)Daの値は、正方向及び負方向それぞれの単調加力試験結果を用いた。

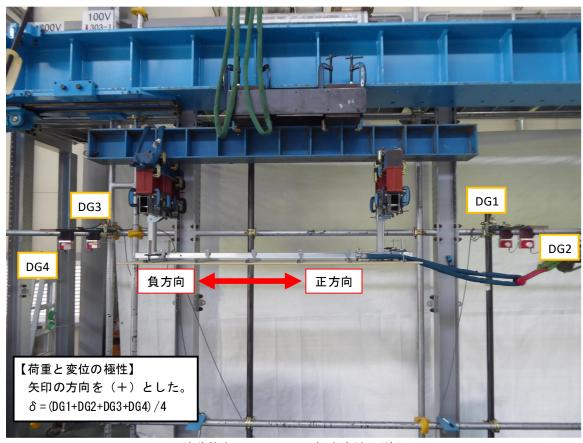


a)試験体名:H300-N 加力方法:単調

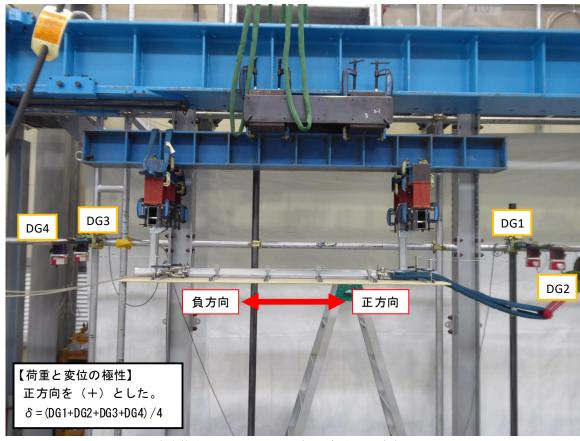


b)試験体名:H300-N-K 加力方法:正負繰返し

写真1 試験実施状況



a)試験体名:H300-NU 加力方法:単調



b)試験体名: H300-NU-K 加力方法: 正負繰返し

写真2 試験実施状況

4. 試験結果

試験結果を表3及び表4に、荷重-変位曲線を図2~図4に、試験体の状況を写真3~写真16に示す。

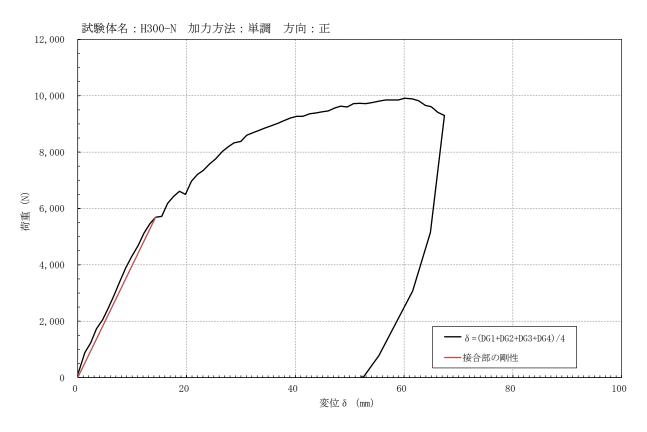
表3 試験結果(加力方法:単調)

		損傷	苛重時		最大荷重時		金物2個あたり		金物1個あたり	
試験 体名	方向	荷重 (N)	変位δ (mm)	荷重 (N)	変位δ (mm)	許容 耐力 (N)	接合部 の剛性 (N/mm)	許容 耐力 (N)	接合部 の剛性 (N/mm)	試験体の 状況
H300	正	5690	14.3	9910	60.1	3793	398	1897	199	直通材の 座屈
-N	負	4620	11.4	7910	27.1	3080	405	1540	203	野縁受け の変形
H300 -NU	正	10010	41.1	15890	81.3	6673	244	3337	122	接合金物 の変形
	負	8060	29.0	12760	57.2	5373	278	2687	139	接合金物 の変形

[備考] 許容耐力 P_a は下式により求めた。なお,算出に用いたaの値は,依頼者と協議の上,決定した。 P_a = P_d /a ここで, P_d : 正,負方向の損傷荷重,a: 1.5

表4 試験結果(加力方法:正負繰返し)

			2.5E		金物2個あたり		
試験体名	方向	繰返し 回数	荷重 (N)	変位 (mm)	<u> </u>	試験体の状況	
		1回目	5710	14.3			
	正	2回目	5560	14.3	4552	異状なし	
H300-N-K		3回目	5480	14.3			
H300-N-K	負	1回目	4590	11.4			
		2回目	4520	11.4	3696	異状なし	
		3回目	4470	11.4			
H300-NU-K	正	1回目	11160	41.1		異状なし	
		2回目	10920	41.1	8008		
		3回目	10460	41.1			
	負	1回目	8710	29.1			
		2回目	8640	29.0	6448	異状なし	
		3回目	8840	29.0			



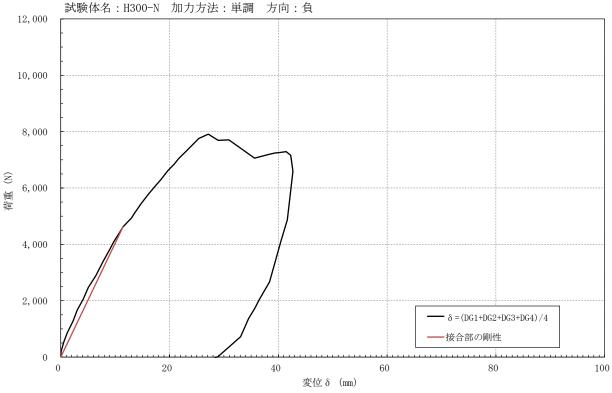
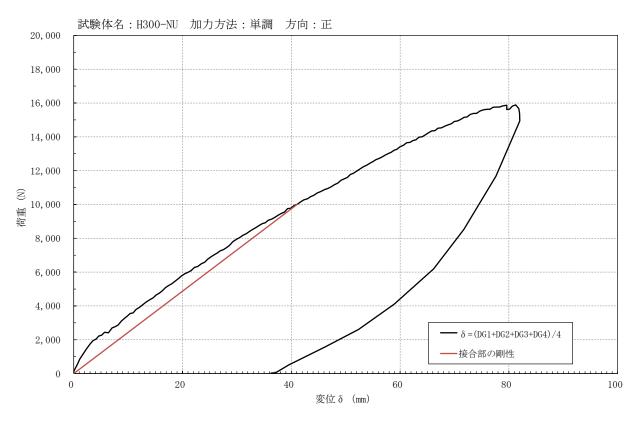


図2 荷重-変位曲線



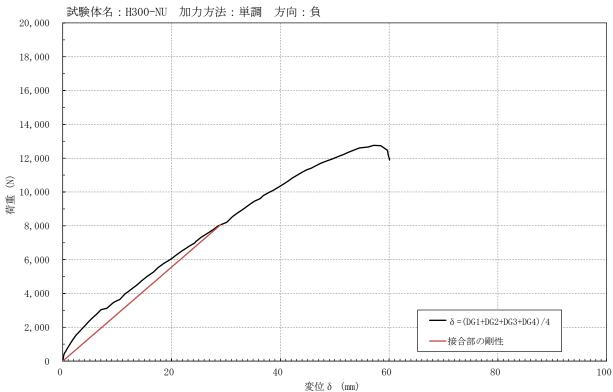
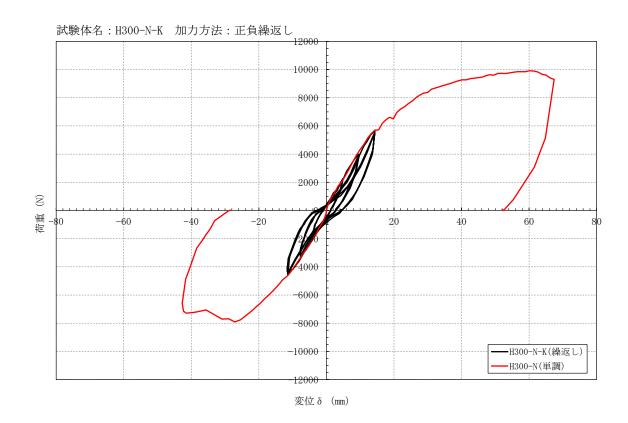


図3 荷重-変位曲線



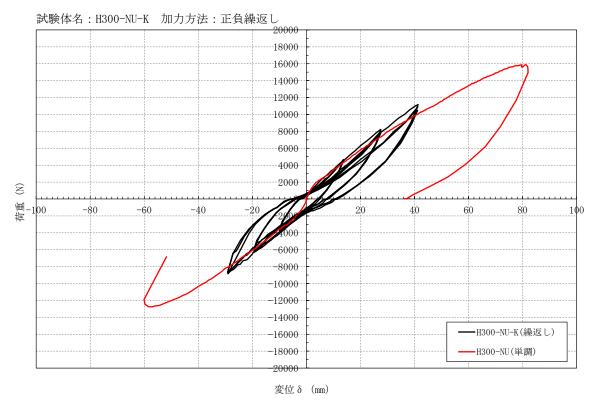


図4 荷重-変位曲線



写真3 試験体の状況 試験体名: H300-N

方向:正

最大荷重:9910N



写真4 試験体の状況

方向:正

最大荷重:9910N

試験体名: H300-N

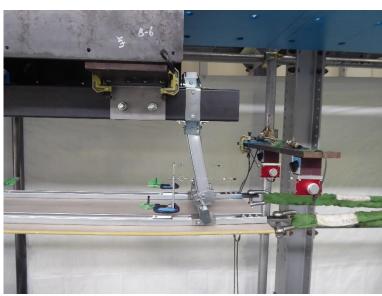


写真5 試験体の状況 試験体名:H300-N

方向:正

最大荷重:9910N



写真6 試験体の状況 試験体名: H300-N

方向:負

最大荷重:7910N



写真7 試験体の状況 試験体名: H300-N

方向:負

最大荷重:7910N

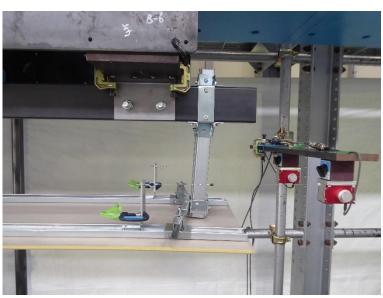


写真8 試験体の状況 試験体名:H300-N

方向:負

最大荷重: 7910N



写真9 試験体の状況 試験体名: H300-NU

方向:正

最大荷重:15890N



写真10 試験体の状況 試験体名:H300-NU

方向:正

最大荷重:15890N



写真11 試験体の状況 試験体名:H300-NU

方向:正

最大荷重:15890N



写真12 試験体の状況 試験体名: H300-NU

方向:負

最大荷重:12760N



写真13 試験体の状況 試験体名:H300-NU

方向:負

最大荷重:12760N



写真14 試験体の状況 試験体名:H300-NU

方向:負

最大荷重:12760N



写真15 試験体の状況(1.5Da時)

試験体名: H300-N-K 加力方法:正負繰返し



写真16 試験体の状況(1.5Da時)

試験体名: H300-NU-K 加力方法:正負繰返し

5. 試験期間,担当者及び場所

期 間 2020年 9月11日から

2020年 9月23日まで

担 当 者 試験課長 藤村俊幸

早崎洋一(主担当)

小森谷誠品末竹彦

場 所 西日本試験所 (山口県山陽小野田市大字山川)

以上